



〒222-0011 横浜市港北区菊名 4-10-37
TEL&FAX 045-431-4070
HP:rangakusya.com FB:らんがく舎

久しぶりのミカン狩り

毎年楽しくミカンを採ってきた大井松田のミカンオーナー制度で、2年ぶりのミカン山を楽しみました。この楽しみは大井松田インターの手前辺りから真正面に見える富士山です。

今回はオブラディオブラダの大久保君も参加し、総勢6名で頑張りました。今年のミカン(青島)畑は細〜〜い道(車幅ギリギリ)を通らなければ行けないどん詰まりの所。恐る恐る慎重にハンドルを操作しながら到着です。万が一の場合は JAF の救援も来てもらえない道だなと思いながらの運転でした。

ミカンを採るのはらんがく舎のメンバーは手慣れたものです。枝から切り離し、枝先が実を傷つけないよう根元から切り落とし、かごか段ボール箱に入れていきます。身軽な優太君は枝に登ってどんどん採っていきます。祥太君は休み休みですが、声をかけると戦線復帰して頑張ります。青木君や伊藤君は目の前に見えない葉隠れミカンを探すのに苦労しました。初参加の大久保君、ハサミで切るのが難しく、エイヤツとひっぱっちゃいました。ウーン、難しそうと思ったのか、休憩タイムに入りました。いいですよ、強制労働じゃないからね。

ミカン畑は南面に作られていますからお日さまポカポカ、シートを広げてお弁当タイムです。青木君のおにぎりを見たらコンビニのおにぎりのようなラップ、でもお母さんの手作りだそうで、最近こんなものも市販されてるんですね。大久保君はお弁当屋で買ったお好み弁当。三枝兄弟はお弁当を買わなければいけないのに黙っていたのであわや昼食無しとなるどころでした。途中のSAで気が付いてよかったね。



デザートはもちろんミカン。作業中もミカン食べ放題だから、これはやる気が出ますが、食べる方が優先して作業は後回しという人がいないのが真面目ならんがく舎のメンバーです。切らないでもいじゃう大久保君、細かい指導はうるさがられます。らんがく舎のメンバーと一緒に参加する事、少し作業をした事でよしとしましょう。日向ぼっこを楽しんでいます。



午後の休憩ではクッキーとコーヒー。最近のアウトドアではコンロを持参するので、温かい飲み物やスープ、カップ麺を楽しんでいます。みんなブラックコーヒーとクッキーのお洒落なおやつを楽しみました。

さて残り全部収穫するためにもうひとふんばり、用意した段ボール7箱とコンテナが満杯になっても収まりきらず、ドアも閉まりません。「みんなかばん出してー！」みんなのかばんにミカンをたっぷり押し込んでなんとか出発の形が整いました。

ミカン畑の主、山口さんに見送られてまたあの道を通っての帰宅です。「恐怖の報酬」といった感じの道なのでした。

帰りの高速道路は渋滞が心配でしたが、案の定厚木からしっかり渋滞。道路標示版は中央高速も渋滞とあるものの短い。大久保君を送る関係もあり、中央高速の方が練馬に近いので、こちらに賭けました。おかげで「トイレッ！」と叫ぶ声にも、空いている圏央道のおかげで無事対応できました。東名高速を選んでいたら路側帯で用を足すという最悪の事態になっていたでしょう。でも「トイレ行きたい人、って聞いたときにちゃんと



と言わなきゃダメでしょ」というおこごとをもらうはめにはなりましたが。

頑張ったみんな

食後の感想

いつも美味しい山口さんのミカンですが、今年のは一段と甘い美味しい出来でした。90kgの注文でしたが、指定のミカンの木一本から採れたのはそれ以上ありました。山口さんに聞いたところ、予約以下になってはいけないから、とおまけつきにしてくれているそうです。確かに成り物ですから測ったように採れるわけではないですね。皆に15kg以上渡せたと思います。残ったのはらんがく舎だけでは消化できないので、フードパントリーをしている仲間へおすそ分けしました。多くの人に喜んでもらえたと思います。